

若者とのオリエンテーション、勉強会、企画検討会

→協働者の若者を事業へ巻き込み、自ら行動するアクティブシチズンになる機会となる



JCメンバーから若者へ説明



真剣に参加する若者



若者からの質疑に
応答するJCメンバー

PR大使と若者の対談（SNS、動画配信）

→同世代のPR大使と若者の対談により、動画やSNSを通じて他の若者にも広く共感を生む



PR大使と若者の対談



若者とPR大使
の集合写真



PR大使と若者の対談

行政との連携（SNS配信）

→地域行政区のキャラクターとPR大使による広報写真撮影。行政と協働する。



地域行政区のキャラクター達とPR大使

学生団体と有識者それぞれとPR大使による対談（SNS、動画配信）

→投票率の向上を目的とする学生団体と選挙や投票に詳しい有識者がPR大使と対談する
→同世代のPR大使が学ぶ姿を動画やSNSを通じて他の若者にも広く共感を生む



同世代の学生団体との対談
本物の投票箱に驚くPR大使



有識者との対談
若者代表として率直な意見交換

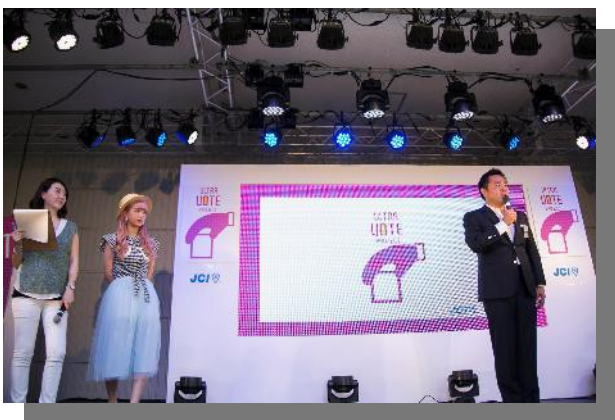
イベントの開催（生放送による動画配信）

- 若者と企画したイベントを開催。
- 目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。

ULTRA



行政によるプログラム



オープニング、司会者登場、主催者（大阪JC）挨拶

イベントの開催（生放送による動画配信）

→若者と企画したイベントを開催。

→目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。

ULTRA



企業、学生、学校がコラボレーションして企画した
ファッションショー



より良い社会に変えることを目的とした
学生団体に活動PR

イベントの開催（生放送による動画配信）

- 若者と企画したイベントを開催。
- 目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。



投票率向上を目的とした学生団体とPR大使による選挙・投票クイズ



有識者による講演とPR大使を含む若者代表者とのパネルディスカッション

イベントの開催（生放送による動画配信）

→若者と企画したイベントを開催。

→目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。

ULTRA



企業と学生がコラボレーションしたダンスショー
クロージング

イベントの開催（生放送による動画配信）

- 若者と企画したイベントを開催。
- 目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。

ULTRA



イベント参加者：9,642人
動画配信視聴者：31,004人

クイズ企画での1語がツイッターへ
トレンド入り

イベントの開催（生放送による動画配信）

- 若者と企画したイベントを開催。
- 目的を共有した若者達の姿をイベント参加者や視聴者が見ることで共感を広げる。



大阪JCメンバーは、会場設営・進行指揮・参加者の誘導・メディア取材などを対応。

投票日までのカウントダウン

→6月21日のイベント参加者とカウントダウンパネルを撮影し、7月10日の投票日前日までSNSを通じて投票参加の呼びかけを行う。

<p>6/12</p> 	<p>6/13</p> 	<p>6/14</p> 	<p>6/15</p> 	<p>6/16</p> 	<p>6/17</p> 	<p>6/18</p> 
<p>6/19</p> 	<p>6/20</p> 	<p>6/21</p> 	<p>6/22</p> 	<p>6/23</p> 	<p>6/24</p> 	<p>6/25</p> 
<p>6/26</p> 	<p>6/27</p> 	<p>6/28</p> 	<p>6/29</p> 	<p>6/30</p> 	<p>7/1</p> 	<p>7/2</p> 
<p>7/3</p> 	<p>7/4</p> 	<p>7/5</p> 	<p>7/6</p> 	<p>7/7</p> 	<p>7/8</p> 	<p>7/9</p> 
<p>7/10</p> <p>Election day</p>						

マスメディアの掲載

→ 様々なマスメディアが事業を大きく取り上げられ、事業を広く発信することができた。
 → 幅広い地域にJCI大阪を認知させる結果となる。



YAHOO! JAPAN ニュース よこそ、easylifemakerさん
 0ポイント 今日らフー・カード入会で全員プレゼント

キーワードを入力 ニュース

トップ 画像 映像 雑誌 個人 ビジネス 特集

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ 地域

藤田ニコル「選挙投票用紙にハートだめ？」
 Lmaga.jp 6月7日(火)17時の配信

専門学校「大阪モード学園」と「HAL大阪」が共同で、6月12日にイベント『若者投票率No.1 ULTRA VOTE PROJECT』を開催。モデルの藤田ニコルが出演し、選挙に関するパネルディスカッションが行われる。

このイベントは、選挙権を得た18・19才の若者に向けて「大阪の若者投票率No.1」を目指すプロジェクト「ULTRA VOTE PROJECT」の一環。今年7月実施の参議院選挙に向けて様々なイベントを展開し、今回は藤田ニコル（18）やシンガーソングライターの井上苑子（18）らが参加するパネルディスカッションや、選挙に関する基礎講座などが予定されている。



2016参院選

ファッションショーで呼び掛け
 大学夏祭りに臨時投票所

学生団体、PRへ知恵

「18歳」投票に行こう

選挙権年齢が18歳に引き下げられる7月の参院選に向け、学生団体が独自の呼び掛けイベントで若者層に投票を促している。大阪府では、ファッションショーやライブイベントなどを通じて、若者の投票率向上を目指す。また、大学祭りに臨時投票所を設置し、投票の重要性を伝える活動も展開している。

長男に「審判も無罪」を告げる

毎日新聞 2016年6月13日(月) 夕刊4版 社会

若者よ 投票で見返そう♡
 藤田ニコルさん呼びかけ

政治 18歳しようよ

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられる7月の参院選に向け、低迷する若者の投票率の向上を目指すイベントが12日、大阪市阿倍野区の商業施設で開かれた。藤田ニコルさん（18）が中心となり、18歳の投票率で大阪府が全国トップを目指している。小林直樹（18）がゲスト出演し、選挙の重要性や若者の政治参加の重要性について話し合った。

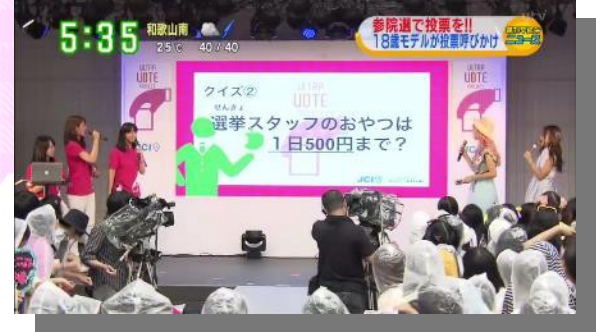
阿倍野に中高生ら1万人

あべのキューズモールであった10代以上のファッションショーで、藤田ニコルさん（18）がPR大使として登場。みんなが投票に行き、見返してやわわと呼びかけた。

中高生ら延べ約1万人が訪れた専門学校校によるファッションショーや歌手のライブを繰り交ぜながら、ライブ形式で選挙や政治の仕組みを専門家が解説した。

トークイベントでは、選挙を勉強中という藤田さんが「投票は勉強中。選挙がボクスの醍醐味に入れるのが楽しみ」と笑顔を見せた。国会が国民に欠けるなどの話にもなる。議員のツイートをカラフルにしちまひと提案し、会場を盛り上げた。

大阪選挙の20代の投票率は、10090年参院選を境に2期連続で低下している。イベントを主催した大阪青年会議所は「若者層の投票率向上を促す」と、18歳の投票率で大阪府が全国トップを目指している。【小林直樹】



新聞社：計4回
 テレビ：計5回
 WEBニュース：計6回